

公益財団法人 楽天未来のつばさ
財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品については均等償却(3年)によっている。

ソフトウェアについては定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理方法は、税込経理を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
子ども支援事業積立資産	41,147,298	0	0	41,147,298
団体向け長期支援金	15,000,000	0	5,000,000	10,000,000
合 計	56,147,298	0	5,000,000	51,147,298

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
子ども支援事業積立資産	41,147,298	41,147,298	0	0
団体向け長期支援金	10,000,000	0	10,000,000	0
合 計	51,147,298	41,147,298	10,000,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	61,920	61,920	0
会計ソフト	31,500	31,500	0
ホームページシステム	540,000	120,000	420,000
合 計	633,420	213,420	420,000